

株式会社 e-スタイル北海道

北海道札幌市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

タイにおける美容師の労働環境を向上させるとともに、独立を促進

- 初の海外展開だが、迅速に進出を決意
タイにおいて現地法人を設立し、美容室を操業中
- 現地美容師の労働環境を課題と捉え、ビジネスを拡大させることで課題解決につなげていく
- 現地顧客へのビジネスを考えると共に、経営者として労働者の充実も図ることを意識している

企業基本情報

所在地	北海道札幌市豊平区西岡 4 条 1 丁目 11-19
電話/FAX	011-853-4117/011-853-4117
URL	http://estyle-group-hairsalon-sapporo.asia
代表者	代表取締役 伊東 陽子
設立	2009 年
資本金	500 万円
従業員数	20 人



生産性向上

需要獲得

担い手確保

会社概要

美容室の経営を国内外で行っている。現在北海道内において、美容室「e-style」を計 5 店舗展開。グループ会社の株式会社 HeR プランニングが経営する美容室「Natura」も道内で 2 店舗展開している。

美容師の働き方改革と、高待遇を実現することにより、美容業界で「人材不足」が大きな課題となっている中で、スタッフ数は 2018 年 1 月で過去最高を記録した。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

迅速な経営判断の下、タイの現地法人を設立し美容室を営業

海外展開は未経験企業だったが、迅速な経営判断と行動力により、進出を決意。事前に FS 調査を行った上で、ジェットロが提供するビジネスサポートセンターを拠点に、タイ現地にて法人設立手続きや現地パートナーとの調整を行い、合併にて現地法人を設立。

タイ進出に際し、日本からタイへ技術継承・統一化を行い、タイ人の技術指導者レベルの人材を養成するよう努めている。接客・技術（特にヘッドスパ）に関して細かなマニュアルを作成し、タイ人スタッフにフィットさせた。



バンコク店内観

タイ美容師の労働環境を、現地人材を雇用することで改善

タイにおける美容師の労働環境が整備されていないことを課題に感じ、その解決を美容室経営の目的としている。

タイでは一般的である固定給のみの給与体系に売上歩合制の給与を導入し、タイ人スタッフが自発的に集客・美容商品販売の活動を行う状態を実現。

日本の美容技術をタイ人スタッフに伝え、現地の技術向上を目指すと共に、タイ人が将来独立しても成功するための教育を実践している。



ヘッドスパトレーニング

顧客だけでなく、労働者の充実を図ることを重視している

今までは国内のみで美容室を運営してきたが、タイ美容師の労働環境における課題を感じ、海外での事業展開にチャレンジし続けている。同社の利益を追い求めるだけでなく、労働者の生活環境の改善を重視しており、社会貢献につながる経営を目指している。スタッフが独立しても自身で繁盛店を継続させる力を身につけることにフォーカスしている。結果として、9年で10人の独立者が繁盛店として10人とも営業を継続できており、多店舗展開する者も出ている。



恒例の本部・北海道グループ新年会